



青森県感染症発生情報 (2022年第16週)

I 第16週の発生動向 (2022/4/18~4/24)

1. 警報・注意報は発令されていません。
※鳥インフルエンザの鳥類1件の届出がありました。

II 第16週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

	東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科															0	
小児科	インフルエンザ															0
	RSウイルス感染症															0
	咽頭結膜熱	1	0.13			3	0.30							4	0.10	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.25											2	0.05	-1
	感染性胃腸炎	27	3.38	14	1.56	43	4.30	9	1.80	20	3.33			113	2.69	15
	水痘															-1
	手足口病															-2
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	2	0.25	4	0.44	5	0.50			3	0.50			14	0.33	-1
ヘルパンギーナ															0	
流行性耳下腺炎	1	0.13			1	0.10							2	0.05	1	
眼科															0	
基幹	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎															-4	
無菌性髄膜炎															-1	

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓



鳥インフルエンザとは、トリに対して感染性を示すA型インフルエンザウイルスによるヒトへの感染症です。

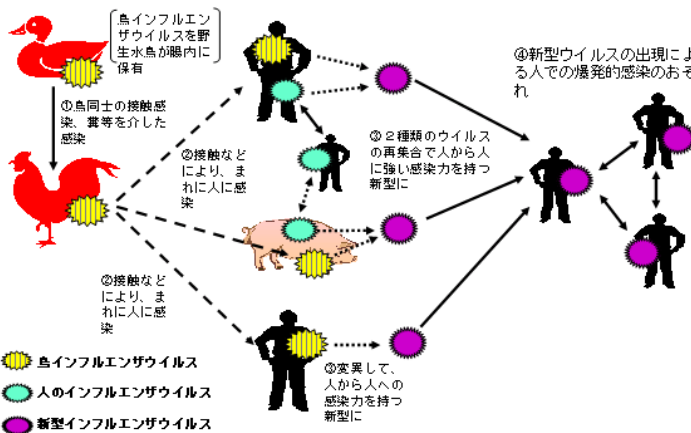
感染した家きんやその排泄物、死体、臓器などに濃厚に接触した場合、まれにヒトに感染することがありますが、日本ではヒトに感染した事例は確認されていません。また、国内では、鶏肉や鶏卵を食べることによって鳥インフルエンザウイルスがヒトに感染した事例も報告されていません。

これまで、横浜町の養鶏場においては高病原性鳥インフルエンザが2例確認されていますが、通常の生活では外出先から帰ったらせっけんで手を洗うなど、基本的な感染防止対策を心がけましょう。

- 詳しい情報はこちらをご覧ください
☞ [鳥インフルエンザについて\(厚生労働省HP\)](#)

鳥インフルエンザ (2類又は4類感染症 全数把握)

鳥インフルエンザと新型インフルエンザの関係



「鳥インフルエンザと新型インフルエンザ」(厚生労働省 HP から引用)
鳥インフルエンザ=新型インフルエンザではありません。

鳥インフルエンザについて 🔍



Ⅲ 全数把握対象疾患

・結核（二類感染症）：東地方1人、青森市2人、八戸市1人、五所川原2人

（2022年計：52人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第13週～第16週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
13						
14		カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人				
15		梅毒1人	梅毒3人		水痘（入院例）1人	
16						

Ⅵ 結核（二類感染症）（2022年第13週～第16週）

（人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
13		1	2			
14		1	1	1		
15		1		1		
16	3		1	2		

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第15週までの累計）

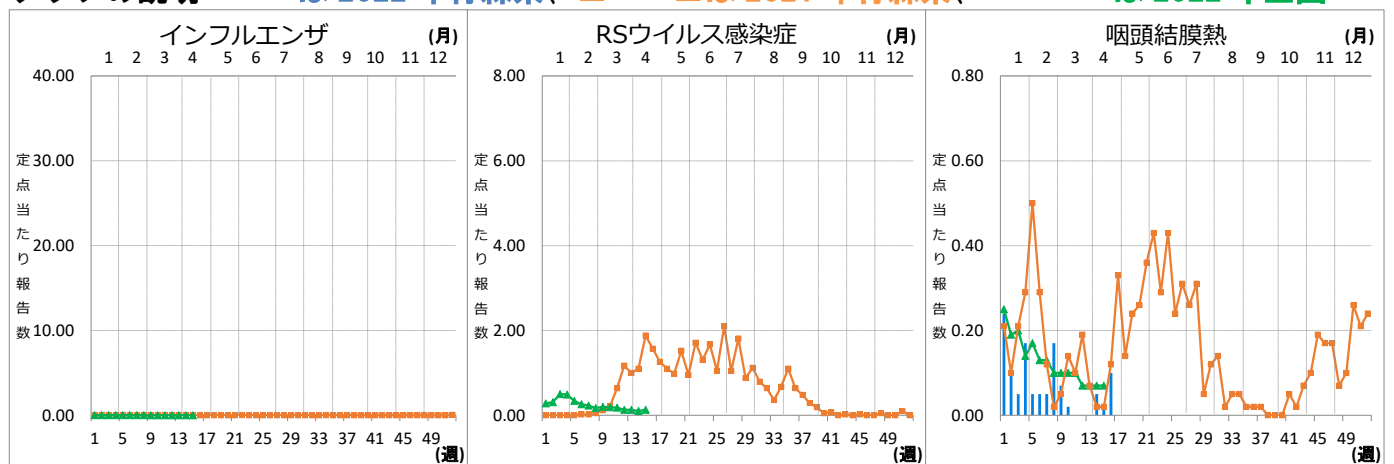
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	回帰熱	重症熱性血小板減少症候群	
累積報告数	3857	9	223	1	135	20	3	2	2	12	
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ボツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	
累積報告数	48	4	10	1	1	3	2	298	1	130	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	
累積報告数	53	401	4	70	50	217	237	9	54	1	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	328	70	2817	40	15	46	169	1	1	1	

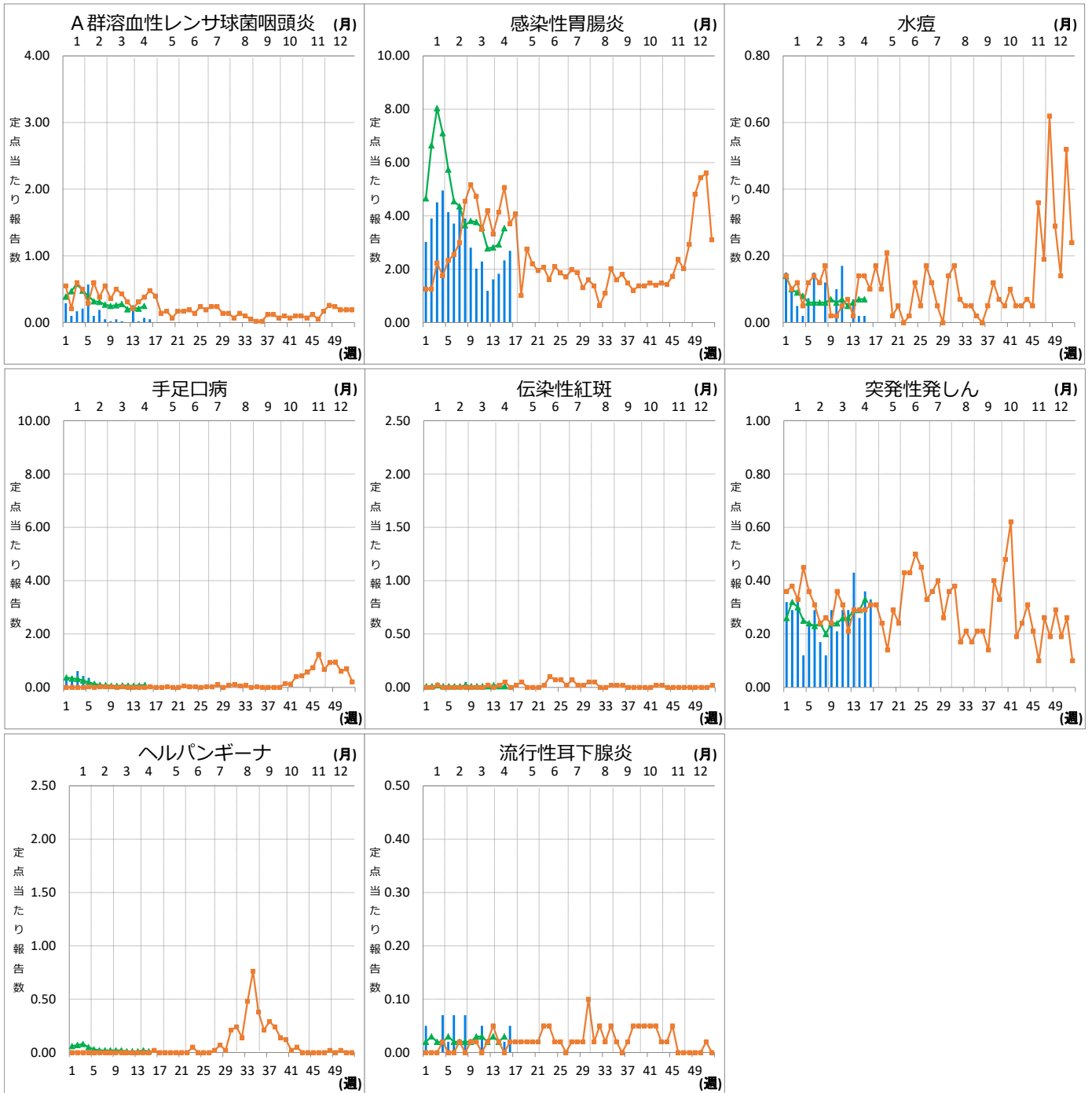
青森県（2022年第1週～第16週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	52	1	1	7	3	2	1	7

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第16週、ただし全国は前週）

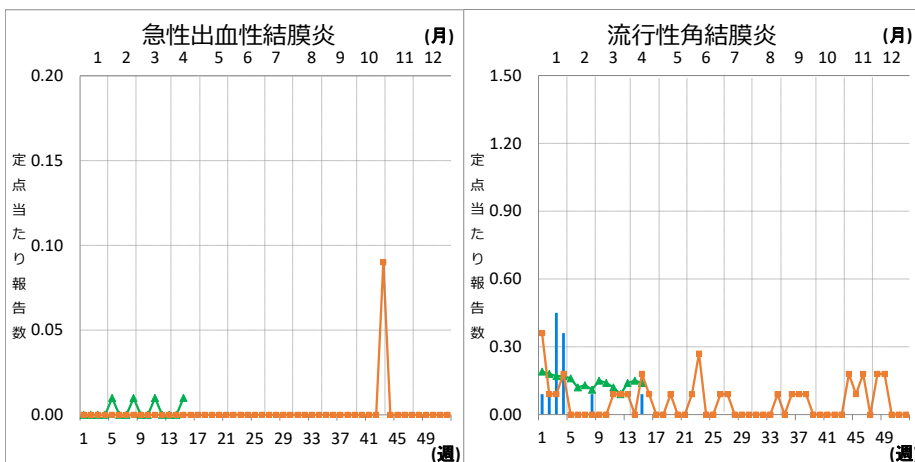
グラフの説明 ■は2022年青森県、■は2021年青森県、▲は2022年全国





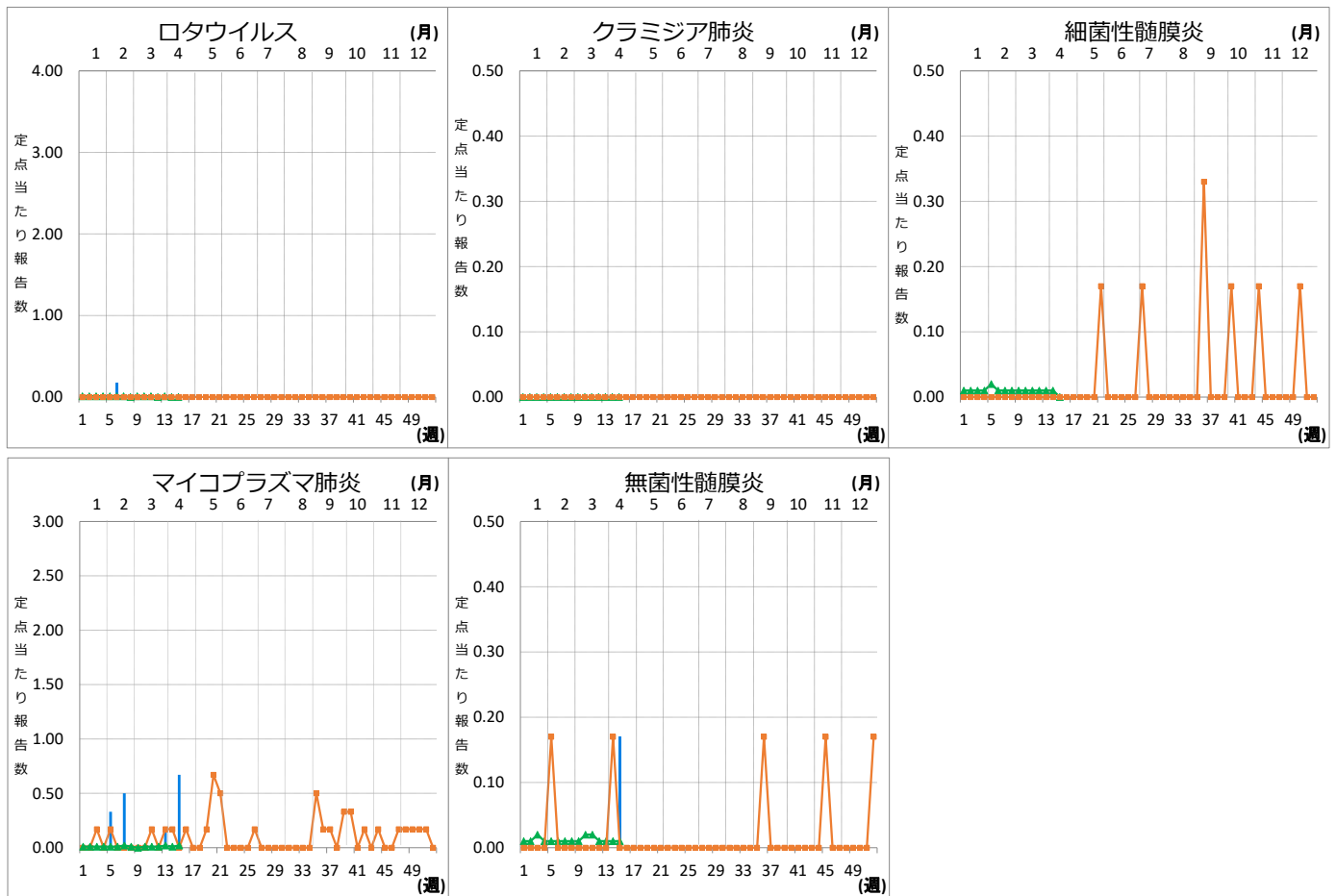
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第16週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第16週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第16週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		2月		3月		4月		計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14週	15週	16週			
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	0	0	0	10	10
	発症者数	157	29	37	0	0	0	0	223	223
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	2	2	0	0	0	0	10	10
	発症者数	157	29	37	0	0	0	0	223	223